

## 記事内容

- ☆2024春季生活闘争世論喚起街宣行動
- ☆パワーアップセミナー開催/組合役員教育プログラム
- ☆連合埼玉ミニマム賃金
- ☆地域協議会議長・事務局長紹介
- ☆地域協議会議長・事務局長紹介/第1回地協議長・事務局長会議
- ☆3.8国際女性デー/2024年度研修計画
- ☆3月の行動日程/ときわ会館お知らせ
- ☆あけぼのビル

## みんなで賃上げ。ステージを変えよう!

～2024春季生活闘争 世論喚起街宣行動～

連合埼玉および県内12の地域協議会では、あらゆる機会を捉え、2024春季生活闘争の重要性・必要性を訴え「底上げ」「底支え」「格差是正」をすべての労働者へ波及させるため、「05(れんごう)の日」「連合アクション」と連動した社会運動としての取り組みを以下のとおり推進していきます。

## 世論喚起街宣行動(連合埼玉)

- ◇1次行動 春闘開始宣言  
2月 6日(火) 18:00～ 大宮駅(東口)  
⇒降雪影響により2月22日(木)へ延期
- ◇1次行動 春闘開始宣言&連合アクション街宣行動  
2月22日(木) 18:00～ 大宮駅(東口)
- ◇2次行動 ミニマム賃金アピール街宣  
3月 5日(火) 18:00～ 大宮駅(東口)
- ◇4次行動 中小・地場組合解決促進アピール  
4月 9日(火) 18:00～ 大宮駅(東口)  
4月11日(木) 18:00～ 川越駅(東口)  
4月15日(月) 18:00～ 南越谷駅(南口)  
4月17日(水) 18:00～ 川口駅(東口)  
4月19日(金) 18:00～ 熊谷駅(北口)

## 世論喚起街宣行動(地域協議会)

- ◇1次行動 一斉労働相談・春闘開始アピール  
2月 7日(水)～2月26日(月)  
ポスティングや駅頭にて実施
- ◇2次行動 ミニマム賃金アピール  
3月 5日(火)～3月22日(金)  
県内各駅頭
- ◇3次行動 ミニマム賃金要請街宣行動  
3月11日(月)～3月25日(月)  
連合車による埼玉県内を周回と駅頭



2023春季生活闘争街宣時

!!! みんなで賃上げ。↑  
ステージを変えよう!

## 2024春季生活闘争に向けて

～2024春季生活闘争パワーアップセミナーを開催～

1月20日(土)と1月27日(土)の2日間で「2024春季生活闘争パワーアップセミナー」を開催しました。今回は、20日に12名、27日に23名、トータル39名の皆様にご参加いただきました。

セミナーの冒頭、労働政策委員会委員長の高橋副会長より「経済の好循環を実現するため、24春闘は『未来づくり春闘』として『経済社会のステージ転換』を掲げて取り組み、継続的な賃上げを根付かせる正念場です。連合方針にある『底上げ』『底支え』『格差是正』の取り組みも継続し「すべての労働者の立場にたった働き方を目指す」と挨拶がありました。

その後、20日の午前中については、大谷事務局長、27日は迫副事務局長より「連合白書」や「2024経労委報告」を中心に取り巻く環境や春闘方針、企業側の春闘に向けた考え、交渉に向けた心構えなどが解説・説明がされました。

両日ともに午後からは、公認会計士の金森 俊亮氏から財務分析について講義がありました。講義では、財務諸表の見方から始まり、安全性や効率性についての財務分析の手法が紹介され、最後にはグループワークによる財務分析をおこない、すぐに活用できる企業の財務分析を学んでもらいました。

参加者からは「非常に参考になった」「今日学んだ分析方法を早速活用する」などの声がありました。

連合埼玉では、今後の交渉状況を共有するなど加盟組合の交渉支援をおこなっていきます。



高橋労働政策委員長挨拶



演習中に受講者からの質問に対応する金森氏

## 組合役員教育プログラム

～実務講座を開催しました～

J-UNIONの講師による、2024年度の組合役員教育プログラムが開講し、2024年1月～2月にかけて、実務講座の全6講座を開催しました。

本講座では、専門的な知識習得だけでなく、異業種交流も目的としています。他組織との活動状況の共有や悩み・成功事例などを話し合うことで、自組織活動への応用や様々な観点での振り返ることができます。

また、講師陣は経験豊富な顔ぶれであり、“実体験”や、“こんな時はどうすればいい?”という質問に対し、具体的な対応方法や実例を踏まえた説明を頂けることで、とても実践に役立つ内容です。

普段は交流することができない多業種の組合役員どうしの交流はとても新鮮であり、受講されたみなさんは、とても積極的に楽しみながら研修に臨まれていました。

今回の実務講座では、各構成組織からの参加延べ人数として、70名の方々に受講して頂きました。

今年度は5月からの基礎講座、7月からのスキルアップ講座があり、まだ受講されていない皆さんも是非奮ってご参加ください。一緒に楽しく学びましょう。



池上講師



大川講師



開講挨拶:鈴木副会長(左)、大谷事務局長(右)



受講風景

# 中小企業で働く人の賃金格差是正をめざす

## 【2024春季生活闘争・地域ミニマム運動】

中小企業労働者の賃金格差を是正するため連合埼玉では、「〇〇円以下の賃金をなくす」ことを目指し、「地域ミニマム運動」を推進しています。20歳～45歳(5歳毎)に基準を示し、個人の位置付けの確認や各労働組合の指針となるよう、また世論喚起含め、誰からも水準が理解される金額を設定し、35歳をポイントとしてミニマム賃金を設定しています。

2023年の県内で働く12,667名の個別賃金調査を実施し、以下の前提条件や個別賃金調査データに基づきミニマム賃金を設定しました。

**連合埼玉ミニマム賃金 35歳 233,000円**

### 【前提条件】

- ①賃金実態調査結果の製造業・男女の「第1十分位回帰値」を基本目安とし設定する。
- ②埼玉県の生活保護水準(1級地-2…所沢市、蕨市、戸田市、朝霞市、和光市、新座市)を下回らないことを考慮する。

### 【2023年個別賃金および2024ミニマム賃金設定額】

年齢	平均賃金	第9十分位	中位	第1十分位	23ミニマム	第1十分位差	24ミニマム
20歳	189,410	201,944	188,400	177,716	171,000	▲6,716	178,000
25歳	225,704	254,500	222,520	198,519	193,000	▲5,519	199,000
30歳	256,850	300,680	252,100	215,560	210,000	▲5,560	216,000
35歳	290,066	355,411	284,677	232,083	228,000	▲4,083	233,000
40歳	320,067	398,865	320,600	248,100	240,000	▲8,100	249,000
45歳	322,242	412,900	313,600	249,100	261,500	12,400	261,500
1歳間差	5,313	8,438	5,008	2,885	3,620	—	3,340

20歳、25歳、30歳、35歳、40歳については、23ミニマム賃金と比較して、第1十分位が上回っていることから、20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の年齢ポイントのミニマム賃金を引上げ、また、45歳の年齢ポイントについては、昨年と同額を設定する。なお、連合埼玉ミニマム賃金は35歳とし、昨年度より5,000円引き上げた。

### 【今後の取り組み】

春闘3次行動として連合埼玉・地域協議会にて、経営団体、商工会議所および商工会などへミニマム賃金の要請をおこないます。

#### 1. 経営団体への要請

日 時:3月11日(月)～25日(金)  
要請先:埼玉県経営者協会  
埼玉県中小企業団体中央会  
埼玉県商工会議所連合会  
埼玉県商工会連合会  
中小企業家同友会

#### 2. 地域商工会議所および商工会への要請

日 時:3月5日(火)～22日(金)  
要請先:各地域商工会議所  
各地域商工会  
要請者:地域協議会

## 2024年度 地域協議会 議長・事務局長 紹介

### さいたま市地域協議会



議長 大室 元信  
(JR総連)



事務局長 濱田 浩  
(JAM埼玉)

### 川口・戸田・蕨地域協議会



議長 長沢 英俊  
(UAゼンセン)



事務局長 山崎 行雄  
(自動車総連埼玉地協)

### 県央地域協議会



議長 渡辺 正行  
(UAゼンセン)



事務局長 村上 孝次  
(電機連合埼玉地協)

### 川越・西入間地域協議会



議長 福木 孝  
(自動車総連埼玉地協)



事務局長 高橋 巧  
(電機連合埼玉地協)

### 朝霞・東入間地域協議会



議長 安多 信喜  
(自動車総連埼玉地協)



事務局長 村田 真人  
(電機連合埼玉地協)

### 比企地域協議会



議長 村田 幸範  
(JAM埼玉)



事務局長 大野 政幸  
(JAM埼玉)

### 西部第四地域協議会



議長 山下 健次  
(電機連合埼玉地協)



事務局長 大森 洋司  
(電機連合埼玉地協)

### 熊谷・深谷・寄居地域協議会



議長 向井 清  
(電機連合埼玉地協)



事務局長 新井 晃一  
(埼玉県私鉄)

## 2024年度 地域協議会 議長・事務局長 紹介

### 本庄・児玉郡市地域協議会



議長 佐藤 幸男  
(JEC連合)



事務局長 飯島 清  
(JP労組)

### 秩父地域協議会



議長 浅見 健  
(電機連合埼玉地協)



事務局長 加藤 勇二  
(基幹労連)

### 東部地域協議会



議長 田村 英男  
(JAM埼玉)



事務局長 山本 聖  
(自治労)

### 北埼玉地域協議会



議長 大山 泰司  
(自動車総連埼玉地協)



事務局長 吉沼 眞矢  
(電機連合埼玉地協)

## 2024年度の地協活動に意思統一をおこなう

### ～ 2024年度第1回地協議長・事務局長会議を開催 ～

2月2日(金)こくみん共済COOP埼玉推進本部会議室において、12地域協議会より17名が参加し、2024年度「第1回地協議長・事務局長会議」を開催しました。

平尾会長より「まず2024春闘は、賃金は上がり続ける社会のステージへと変化するための正念場の年



挨拶をする平尾会長



会議の様子

として、地協の皆さんとしっかりと連携して、社会運動化していきたい。

2点目は、持続可能な地協運営をおこなうため、各地域事務所のアドバイザーと各地協が連携する取り組みをお願いしたい。

3点目は、総選挙の小選挙区では、それぞれの地協が鍵となる。今後予想される衆議院議員選挙に向けて、しっかりと準備していきたい」と挨拶がありました。

議事では、年間の主要活動をはじめ地協交付金、2024春闘の各種行動、政策・制度学習会開催、政治センター関係、連合埼玉HPへの地協活動報告掲載、会員専用HP、地域メーダーの開催など、当面の地協運営の課題・情報について確認・共有をしました。

## 3.8国際女性デー

つなげよう 取り組みを 高めよう 意識を



### 3月8日は、国際女性デー

1857年3月8日、ニューヨークの被服工場働く女性達が低賃金・長時間労働に抗議を行ったことが「3.8国際女性デー」の起源です。

その後、国連においてこの日は、「女性の権利と平等のために闘う記念日」と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と女性の尊厳、人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で様々な行動が展開されています。

連合も一緒に行動します。








### 〈今後の予定〉

#### 3.8国際女性デー アピール街宣

- 日 時 2024年3月5日(火) 18:00～
- 場 所 J R大宮駅東口駅前
- 内 容 ・国際女性デーアピール  
・バラの香りの入浴剤とパン消しゴムのセット 等

#### 3.8国際女性デー 全国統一行動 中央集会

- 日 時 2024年3月8日(金) 18:15～
- 場 所 よみうりホール
- 規 模 1,500人規模  
(対面1,000人／WEB500以上)
- 内 容 アピール採択 等

## 2024年度連合埼玉年間研修計画

2月6日(火)開催の第3回執行委員会にて、今年度の研修計画が確認されました。下記の研修は、組合員・組合役員の知識・スキル向上を目的としており、組合役員教育プログラムをはじめとする、あらゆる活動に直結する内容を予定しています。ふるっての参加をお待ちしています

	日時	研修名
5月	8日(水)	組織拡大推進者連絡会
	15日(水)	組合役員教育プログラム①②
	18日(土)	組合役員教育プログラム③④
	22日(水)	組合役員教育プログラム⑤⑥
	22日(水)	オルガナイザー研修会(養成)
	25日(土)	組合役員教育プログラム⑦⑧
	未定	政治研修会(実践編)
6月	未定	メンタルヘルスセミナー(応用編)
	1日(土)	災害ボランティア救援隊隊員研修
	6日(木)	政策フォーラム
	20日(木)	オルガナイザー研修会(実践)
	23日(日)～25日(火)	平和行動in沖縄
未定	平和集会	

	日時	研修名
7月	6日(土)	組合役員教育プログラム⑯
	10日(水)	組合役員教育プログラム⑰
	13日(土)	組合役員教育プログラム⑱
	17日(水)	組合役員教育プログラム⑲
	24日(水)	組合役員教育プログラム⑲
	27日(土)	組合役員教育プログラム⑲
8月	4日(日)～6日(火)	平和行動in広島
	7日(水)～9日(金)	平和行動in長崎
9月	31日(土)	災害ボランティア救援隊
	6日(金)～8日(日)	平和行動in根室
	未定	メンタルヘルスセミナー(基礎編)
10月	未定	青年委員会「ユースラリー」

現在予定される3月の日程表です

3月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 金	①青年委員会「第4回幹事会」[連合埼玉推薦埼玉県議会議員との意見交換](13:00～・埼玉県議会議事堂) ②女性委員会「連合埼玉推薦埼玉県議会議員との意見交換」(17:00～・埼玉県議会議事堂)	①埼玉県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「第2回運営協議会」(13:30～・埼玉職業能力開発促進センター) ②フードバンク埼玉「第4回理事会」「第5回運営委員会」合同会議(15:00～・ワークスペース埼玉事業本部)
2日 土		
3日 日		
4日 月		JEC連合埼玉地方連絡会「労使懇談会」(13:30～・ときわ会館)
5日 火	①第4回四役・執行委員会(10:00～・ときわ会館) ②第95回埼玉県中央メーデー実行委員会(16:00～・ときわ会館) ③2024春季生活闘争2次行動(18:00～・大宮駅東口)	令和5年度「第2回埼玉県地域職業能力開発促進協議会」(10:00～・ランド・アクシスタワー)
6日 水	第2回ライフサポートステーション運営会議(15:30～・連合埼玉会議室)	退職者連合「ジェンダー平等第12回学習会」(13:30～・連合会館)
7日 木		第4回事業団体実務推進連携会議(15:00～・ばる☆てらす)
8日 金		中央労働金庫埼玉県本部「運営委員会」(10:00～・中央労働金庫埼玉県本部)
9日 土		
10日 日		
11日 月		
12日 火		共同募金配分委員会(14:00～)
13日 水		
14日 木		
15日 金	埼玉公務労協「第3回幹事会」(18:30～・連合埼玉会議室)	
16日 土		
17日 日		
18日 月		
19日 火	第2回組織委員会(10:00～・あけぼのビル)	
20日 水		
21日 木		
22日 金		
23日 土		
24日 日		
25日 月	第2回拡大アドバイザー会議(10:00～・連合埼玉会議室)	
26日 火	埼玉シニア連合「第10回ウォーキング」(9:00～・行田市)	
27日 水		①こくみん共済coop「代表委員会」(13:30～・こくみん共済coop埼玉推進本部) ②連合関東ブロック「第2回幹事会」(16:15～)
28日 木		①埼玉労福協「第6回理事会」(10:00～・ときわ会館) ②ときわ会館「第3回理事会」(13:00～・ときわ会館)
29日 金	ネット21「第6回運営委員会」(10:00～・連合埼玉会議室)	
30日 土		
31日 日		

一般財団法人 埼玉県勤労者福祉センター ときわ会館

会議室の定員について・・当面的間は以下の通りにて承っております ※詳細はお問合せください

大ホール…170名様以内  
中ホール…40名様以内

501・502…60名様以内  
小ホール…28名様以内

ご宿泊:3,500円(税込)より  
(上記は勤労者に該当する場合)



5階大ホール



5階中ホール



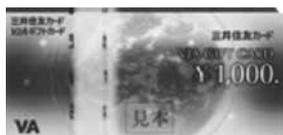
客室(ツイン)



ときわ会館全景

【VJAギフトカード、クオカード、ギフト商品等】の販売について

500円～10,000円まで販売しております



VJAギフト券(1,000円券のみ)

ご注意:在庫数に限りがありますので  
予めお問合せください

\*クオカードの絵柄は問合せください



530円(500)



1,040円(1,000)



530円(500)



10,000円

アクセス



JR浦和駅、北浦和駅より徒歩18分 バス:浦和駅西口より6分(市役所前か市役所北口 下車徒歩3分)

〒330-0061埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21 TEL 048(822)4411



◆「未来づくり春闘」で経済社会のステージ転換を!  
～みんなで賃上げ。ステージを変えよう!～

<直近2年の春季生活闘争を振り返る!>

先月より、構成組織における「2024春季生活闘争」がスタートしています。

そのような中、本年度で「未来づくり春闘」を掲げて3年目の取り組みとなり、改めて、これまでの春闘について振り返ってみることにします。

まず、「2022春季生活闘争」では、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中での取り組みであったものの、「人への投資」をキーワードに掲げながら、これまで以上に多くの組合が積極的な賃上げ交渉をおこない、取り組みのすそ野を広げることができました。

「2023春季生活闘争」では、急性インフレと慢性デフレが重なった物価上昇局面での取り組みとなり、景気が後退していく中でインフレーション(インフレ、物価上昇)が同時進行することに陥るのを回避するためにも、急性インフレから働く人の暮らしを守り、同時にこれまで以上の積極的な「人への投資」を中期的に継続することでデフレマインドを払拭し、経済社会のステージをめざす、難しい取り組みでありました。そして、人手不足への対応という要素も加わり、30年ぶりの賃上げ水準の実現に繋げることができました。

なお、昨年7月に示された「2023春季生活闘争」最終回答集計結果では、

○月例賃金改善(定昇維持含む)を要求した5,613組合中、5,463組合が妥結。(97.3%)

その内、賃金改善分獲得が明らかな組合は2,909組合。(53.2%)

○平均賃金方式で回答を引き出した5,272組合の「定昇相当込み賃上げ計」は加重平均で10,560円(3.58%)、昨年同時期比で4,556円の増・1.51ポイントの増となった。

その内、300人未満の中小組合3,823組合は8,021円・3.23%(同3,178円増・1.27ポイント増)となった。

以上となりましたが、大手企業と中小企業との企業規模間格差は明白であり、付加価値の適正分配、適切な価格転嫁が求められています。

<2024春季生活闘争のポイントは!>

「2024春季生活闘争」は、賃金も物価も経済も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場の年、取り組みとなります。

また、昨年春闘で提起した「未来づくり春闘(「人への投資」を起点として、今の延長線上にある未来を変え、経済の好循環を力強く回していくことをめざす)を基本に、急激な物価高にも対応した春闘方針となっています。

そのような中「2024春季生活闘争」のポイントは、以下の3つとなります。

1. 「未来づくり春闘」で経済社会のステージ転換を!

経済・賃金・物価を安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場である。その最大のカギは、社会全体で問題意識を共有し、持続的な賃上げを実現すること。

2. 「働きことを軸とする安心社会」に向け、格差是正と分配構造の転換を!

規模間、雇用形態間、男女間の格差是正の前進をはかり、分厚い中間層の復活と働く貧困層の解消をめざす。そのためにも、賃上げ、働き方の改善、政策・制度実現の取り組みを柱とする総合生活改善闘争として推進する。

3. 「みんなの春闘」を展開し、集団的労使関係を広げよう!

いわゆる正社員の「春闘」にとどまらず多様な働く仲間が結集できる「春闘」とし、労働条件の向上を広く社会に波及させる。労働組合に集う仲間を増やし、集団的労使関係を社会に広げていく機会とする。

以上となります。

また、「働き方の改善」では、職場の環境は各企業で様々であり、労働組合が取り組む事項も、すべての労働者の雇用安定、職場における均等・均衡待遇実現、60歳以降の高齢期における雇用と処遇、人材育成と教育訓練の充実、テレワーク、障がい者雇用、有期・短時間・派遣などで働く労働者の退職給付制度の整備など多岐にわたった取り組みとなります。

<2024春季生活闘争をすすめる上で!>

連合埼玉では、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みの継続と「すべての労働者の立場にたった働き方」の改善に向け、構成組織と地域協議会と連携をはかり、街宣行動などをつうじた世論喚起(社会運動)および中小地場組合を支援する活動を推進します。

また、県内の未組織労働者や非正規労働者を含むすべての労働者への波及をはかる取り組みを展開します。

特に、中小組合の賃上げに向けては、連合「地域ミニマム運動」として、具体的な要求目標の賃金要求指標パッケージをもとに、地域における賃金相場の形成に積極的に参画します。

加えて、企業規模間格差の是正を進めるためには、サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配や適切な価格転嫁によるサプライチェーン全体でのコスト負担が必須と考えています。労働組合の立場からも、経営者団体および行政機関と連携し、社会全体への情報発信による世論形成に取り組めます。

<さいごに!>

「2024春季生活闘争」における賃上げの機運は高まっており、政労使とも「昨年を上回る賃上げを目指すこと」「中小企業などに賃上げのすそ野を広げること」「労務費を含む適正な価格転嫁が重要であること」などについて、一定の認識合わせができていますと認識しています。

すべての働く仲間の先頭に立って、生活向上につながる賃上げの実現、男女間、雇用形態間、企業規模間などの格差是正を目指すとともに、賃上げに向けた社会全体の機運を高めるべく、街頭行動や情報発信による世論形成に向けた取り組みを展開します。

2024.2.22